

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和5年10月5日
住 所 埼玉県戸田市喜沢二丁目16番地の5
県内企業等の名称 株式会社グローバルファーマシー
代表者役職 氏名 代表取締役 細田 益栄

株式会社グローバルファーマシー はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「地域医療に貢献し患者さまに対し質の高い健康を提供する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	限りある資源の無駄遣いせず有効活用し、紙資源削減に努める。 <(現状値)2022年の数値> 用紙使用量:864,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 5%削減
社会	ワークライフバランスを大切にし、充実した働き方を実現するため、超過労働時間を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 平均超過労働時間:20時間/月	<2030年に向けた指標> 17時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 19時間/月
経済	ジェネリック医薬品の普及に努め、医療費削減に貢献する。 <(現状値)2022年の数値> ジェネリック使用率:85%	<2030年に向けた指標> 使用率92% <取組開始3年後に向けた指標> 使用率88%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。